

平成 25年度

一般社団法人 神奈川県総合型スポーツクラブネットワーク

クラブマネージャー研修会

研修会実施日 平成 25 年 12 月 1 日～2 日
場所 星槎箱根総合型スポーツクラブ
足柄下郡箱根町仙石原 817-255
参加者 23 名



I. 実施内容

1. 開催日時 平成 25 年 12 月 1 日（日） 14：00～21：00
2. 開催場所 星槎箱根総合型スポーツクラブ
足柄下郡箱根町仙石原 817-255
3. 出席クラブ&人数 10 クラブ 以下略称
(寒川総合、善行大越、ミハタ、高津 SELF、横浜かもめ
よこすか総合、若葉台、あしがらあすぽ、城下町、はざわ)
合計 23 名 (宿泊 20 名)
4. プログラム
 - 1 日 14：00 星槎箱根総合型スポーツクラブ視察
15：00 会議
「クラブ交流会報告」
「2020 年東京オリンピックがオリンピックにむけて
KSN としてめざす方向性について」
18：00 懇親会
 - 2 日 朝 解散

II. 会議内容

1. 一社) 星槎箱根総合型スポーツクラブ 見学会 14：00～
 - ・金井幹英事務局長より星槎箱根総合型スポーツクラブ内施設の説明、案内をして頂く。(サッカーグラウンド、体育館、格技場、地域交流室、図書室、宿泊室等)
 - ・旧箱根町立仙石原中学校を長期借上げ改装した当クラブは、宿泊施設を持つ特徴ある総合型クラブで賃借料を含め採算が取れているモデル的存在となっている。
 - ・3 月と夏場 3 カ月は、宿泊付合宿が主流となり予約が殺到し、付添いの父兄は近隣に宿泊することもあり、町興しにも一役かっている。その他の時期は日帰り利用のお客様が多い。
 - ・クラブ運営は、金井事務局長、井上氏を含めた 6 名（シフト 2 名）で、利用客の多い夏の宿泊者用食事は、星槎大学の食堂の調理師さんが受け持っている。
2. 第 8 回クラブ交流会報告 15：00～15：15
 - ・実施報告書を配布。後日 KSN 理事会にて議論する旨、報告した。

3. ディスカッション 15:20~16:45

＜2020年東京オリンピックパラリンピックにむけて

KSNとしてめざす方向性について＞

- ・東京五輪が決定し、これをKSNとして追い風と判断し7年後に向けて一丸となり、いかに進むべきかを議論した。
- ・意見に上がった総合型SCとしてのキーワード
 - ・スポーツボランティア
 - ・障がい者支援
 - ・スポーツ英会話
 - ・支える人材を育成
 - ・終了後の施設利用等まで視野に入れた内容、
- ・上記キーワードからKSNとしての目標を決め、それを7年後に実施するためには、5年後くらいまでの実施活動計画の概要を作り主要部門（文科省、JOC等）に継続して提案することが重要。このことにより、資金調達や指導者確保等に繋げ、結果的に目標達成を目指すべきではないか。
- ・県で発足した5つのワーキングの情報を共有化し、早期にKSNとしての目指す目標を再度議論する必要がある。

4. 夕食&懇親会 18:30~

以上

添付写真集

<見学会>



星槎箱根総合型スポーツクラブ玄関
(旧箱根町立仙石原中学校)



星槎箱根総合型スポーツクラブ
金井 幹英事務局長の説明



サッカー場



格技場



説明を聞くメンバー



地域交流室



上) 楽しそう
右) 会議室教授会等も開かれ
るらしい



<会議風景>



<夕食会の風景>

